平成 29 年度　病院事業決算状況　　都道府県名　和歌山県　　総務省

－ 目次 －

市町村・組合名	病院名	ページ
-	こころの医療センター	2
海南市	海南医療センター	3
橋本市	橋本市民病院	4
有田市	市立病院	5
新宮市	新宮市立医療センター	6
高野町	高野山病院	7
すさみ町	国保すさみ病院	8
那智勝浦町	温泉病院	9
串本町	くしもと町立病院	10
国民健康保険野上厚生病院組合	国保野上厚生総合病院	11
公立那賀病院経営事務組合	公立那賀病院	12
御坊市外五ヶ町病院経営事務組合	国保日高総合病院	13
公立紀南病院組合	紀南病院	14

病院事業決算状況

(29 年度)

都道府県名	和歌山県
市町村・組合名	
病院名	こころの医療センター

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	16,637 ㎡	指定病院の状況	臨
診療科数	2	看護配置	１５：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	29 年度	28 年度	27 年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	300	67.1	70.3	76.5
感染症	-	-	-	-
計	300	67.1	70.3	76.5
平均在院日数（一般病床のみ）		-	-	-

設立団体の状況

人口 (人)		963,579
決算規模 (千円)		518,621,711
標準財政規模 (千円)		295,631,391
財政力指数		0.32950
経常収支比率 (%)		92.1
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	8.7
	将来負担比率 (%)	196.0

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	66.3
修正医業収支金額 (千円)	1,366,338

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	521,465	551,757
資本勘定繰入	204,289	293,562
計	725,754	845,319

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
29 年度	-	-
28 年度	-	-
27 年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	81.8
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,256,392			
1 経常収益	2,250,430			
(1) 医業収益	1,458,570			
① 入院収益	1,229,232			
② 外来収益	133,217			
診療収入計	1,362,449			
③ その他医業収益	96,121			
(うち他会計負担金)	92,232			
(2) 医業外収益	791,860			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	459,525			
(うち長期前受金戻入)	33,958			
(うち資本費繰入収益)	293,143			
(3) 特別利益	5,962			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,158,403			
2 経常費用	2,158,403			
(1) 医業費用	2,061,943			
① 職員給与費	1,433,766	98.3	55.9	94.3
② 材料費	92,659	6.4	24.0	8.8
(うち薬品費)	67,735	4.6	12.4	6.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	20,740	1.4	11.1	1.1
③ 減価償却費	221,035	15.2	9.2	12.6
④ 経費	312,837	21.4	23.2	33.3
(うち委託料)	210,345	14.4	11.2	16.0
⑤ 研究研修費	1,289			
⑥ 資産減耗費	357			
(2) 医業外費用	96,460			
(うち支払利息)	71,734	4.9	1.7	3.4
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	92,027			
損益 純損益	97,989			
累積欠損金	1,192,571			
経常収支比率	104.3		98.0	100.2
医業収支比率	70.7		88.4	66.8
他会計繰入金対経常収益比率	24.5		12.4	33.7
他会計繰入金対医業収益比率	37.8		14.5	52.8
他会計繰入金対総収益比率	24.5		12.4	33.4
実質収益対経常費用比率	78.7		85.9	66.5

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	3,900,230
1 固定資産	3,515,423
(1) 有形固定資産	3,515,288
(2) 無形固定資産	135
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	384,807
(1) 現金及び預金	155,290
(2) 未収金及び未収収益	231,583
(3) 貸倒引当金 (△)	14,128
(4) 貯蔵品	12,061
3 繰延資産	-
負債合計	5,026,088
1 固定負債	4,115,680
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,115,144
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	536
2 流動負債	604,790
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	321,455
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	92,747
(6) リース債務	3,286
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	178,979
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	305,618
(1) 長期前受金	827,182
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	521,564
資本合計	-1,125,858
1 資本金	64,213
2 剰余金	-1,190,071
(1) 資本剰余金	2,500
(2) 利益剰余金	-1,192,571
負債・資本合計	3,900,230
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	1,125,858
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	820,240

備考

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(29 年度)

都道府県名	和歌山県
市町村・組合名	海南市
病院名	海南医療センター

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	10,377 ㎡	指定病院の状況	救 臨
診療科数	14	看護配置	7：1
許可公営企業	許可	経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	150	80.7	70.0	73.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	150	80.7	70.0	73.8
平均在院日数（一般病床のみ）		12.9	13.8	14.6

設立団体の状況

人口 (人)		51,860
決算規模 (千円)		25,167,146
標準財政規模 (千円)		13,779,566
財政力指数		0.56
経常収支比率 (%)		94.6
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	7.1
	将来負担比率 (%)	89.4

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	87.2
修正医業収支金額 (千円)	3,073,072

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	329,552	329,552
資本勘定繰入	119,561	119,561
計	449,113	449,113

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
29年度	360,894	11.2
28年度	349,673	11.6
27年度	211,964	7.4

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	133.3
健全化法上の資金不足額 (千円)	360,894
健全化法上の資金不足比率 (%)	11.2
地財法上の資金不足額 (千円)	360,894
地財法上の資金不足比率 (%)	11.2

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,502,696			
1 経常収益	3,502,696			
(1) 医業収益	3,216,629			
① 入院収益	2,103,938			
② 外来収益	786,627			
診療収入計	2,890,565			
③ その他医業収益	326,064			
(うち他会計負担金)	143,557			
(2) 医業外収益	286,067			
(うち国・都道府県補助金)	143			
(うち他会計補助・負担金)	185,995			
(うち長期前受金戻入)	44,783			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,694,378			
2 経常費用	3,694,378			
(1) 医業費用	3,523,639			
① 職員給与費	1,919,180	59.7	55.9	59.8
② 材料費	668,025	20.8	24.0	17.7
(うち薬品費)	368,375	11.5	12.4	9.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	299,650	9.3	11.1	8.0
③ 減価償却費	272,430	8.5	9.2	10.4
④ 経費	656,710	20.4	23.2	31.2
(うち委託料)	228,111	7.1	11.2	12.8
⑤ 研究研修費	7,294			
⑥ 資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	170,739			
(うち支払利息)	33,687	1.0	1.7	1.8
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-191,682			
損益 純損益	-191,682			
累積欠損金	4,289,188			
経常収支比率	94.8		98.0	96.3
医業収支比率	91.3		88.4	83.4
他会計繰入金対経常収益比率	9.4		12.4	15.9
他会計繰入金対医業収益比率	10.2		14.5	19.5
他会計繰入金対総収益比率	9.4		12.4	16.2
実質収益対経常費用比率	85.9		85.9	81.0

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	4,468,711
1 固定資産	3,885,697
(1) 有形固定資産	3,730,455
(2) 無形固定資産	368
(3) 投資その他の資産	154,874
2 流動資産	583,014
(1) 現金及び預金	63,617
(2) 未収金及び未収収益	503,519
(3) 貸倒引当金 (△)	1,945
(4) 貯蔵品	17,393
3 繰延資産	-
負債合計	4,490,302
1 固定負債	2,471,733
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,938,360
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	250,000
(6) 引当金	280,963
(7) リース債務	2,410
2 流動負債	1,010,113
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	66,205
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	111,686
(6) リース債務	1,676
(7) 一時借入金	620,000
(8) 未払金及び未払費用	197,964
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,008,456
(1) 長期前受金	1,237,601
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	229,145
資本合計	-21,591
1 資本金	4,248,771
2 剰余金	-4,270,362
(1) 資本剰余金	18,826
(2) 利益剰余金	-4,289,188
負債・資本合計	4,468,711
不良債務	360,894
実質資金不足額	360,894
資本不足額 (△)	21,591
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-
備考	

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(29 年度)

都道府県名	和歌山県
市町村・組合名	橋本市
病院名	橋本市民病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド　訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	23,410 ㎡	指定病院の状況	救臨が　へ災　輪
診療科数	25	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	29 年度	28 年度	27 年度
一般	300	85.2	83.9	82.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	300	85.2	83.9	82.7
平均在院日数（一般病床のみ）		15.0	14.8	14.3

設立団体の状況

人口 (人)		63,621
決算規模 (千円)		26,753,393
標準財政規模 (千円)		16,372,852
財政力指数		0.47
経常収支比率 (%)		101.7
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	13.1
	将来負担比率 (%)	120.6

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	93.4
修正医業収支金額 (千円)	6,712,659

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	568,418	418,331
資本勘定繰入	402,095	388,596
計	970,513	806,927

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
29 年度	-	-
28 年度	-	-
27 年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	51.1
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	7,612,252			
1 経常収益	7,611,347			
(1) 医業収益	6,805,643			
① 入院収益	4,737,257			
② 外来収益	1,737,326			
診療収入計	6,474,583			
③ その他医業収益	331,060			
(うち他会計負担金)	92,984			
(2) 医業外収益	805,704			
(うち国・都道府県補助金)	4,115			
(うち他会計補助・負担金)	325,297			
(うち長期前受金戻入)	36,406			
(うち資本費繰入収益)	388,596			
(3) 特別利益	905			
(うち他会計繰入金)	50			
総費用	7,600,555			
2 経常費用	7,593,139			
(1) 医業費用	7,183,636			
① 職員給与費	3,814,635	56.1	55.9	56.9
② 材料費	1,362,822	20.0	24.0	24.2
(うち薬品費)	649,849	9.5	12.4	12.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	712,973	10.5	11.1	11.7
③ 減価償却費	649,261	9.5	9.2	9.5
④ 経費	1,339,253	19.7	23.2	21.8
(うち委託料)	852,880	12.5	11.2	10.7
⑤ 研究研修費	17,654			
⑥ 資産減耗費	11			
(2) 医業外費用	409,503			
(うち支払利息)	158,390	2.3	1.7	1.8
(3) 特別損失	7,416			
損益 経常損益	18,208			
損益 純損益	11,697			
累積欠損金	3,477,848			
経常収支比率	100.2		98.0	96.3
医業収支比率	94.7		88.4	88.4
他会計繰入金対経常収益比率	5.5		12.4	11.2
他会計繰入金対医業収益比率	6.1		14.5	12.9
他会計繰入金対総収益比率	5.5		12.4	11.3
実質収益対経常費用比率	94.7		85.9	85.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	10,017,108
1 固定資産	8,039,958
(1) 有形固定資産	7,794,401
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	245,557
2 流動資産	1,977,150
(1) 現金及び預金	914,972
(2) 未収金及び未収収益	1,048,740
(3) 貸倒引当金 (△)	2,276
(4) 貯蔵品	15,714
3 繰延資産	-
負債合計	10,054,956
1 固定負債	8,199,457
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	7,917,025
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	274,621
(7) リース債務	7,811
2 流動負債	1,727,388
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	558,529
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	176,756
(6) リース債務	4,007
(7) 一時借入金	500,000
(8) 未払金及び未払費用	461,893
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	128,111
(1) 長期前受金	340,684
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	212,573
資本合計	-37,848
1 資本金	2,802,467
2 剰余金	-2,840,315
(1) 資本剰余金	637,033
(2) 利益剰余金	-3,477,348
負債・資本合計	10,017,108
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	37,848
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-
備考	

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(29 年度)

都道府県名	和歌山県
市町村・組合名	有田市
病院名	市立病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	14,675 ㎡	指定病院の状況	救　感　災　輪
診療科数	11	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数

(%・日)

区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	153	67.6	59.8	52.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	157	65.9	58.3	51.5
平均在院日数（一般病床のみ）		16.0	11.0	13.3

設立団体の状況

人口 (人)		28,470
決算規模 (千円)		14,746,725
標準財政規模 (千円)		7,313,480
財政力指数		0.50
経常収支比率 (%)		96.6
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	11.0
	将来負担比率 (%)	-

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	80.5
修正医業収支金額 (千円)	2,100,972

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	377,028	377,028
資本勘定繰入	143,458	143,458
計	520,486	520,486

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
29年度	161,354	7.5
28年度	261,913	13.0
27年度	192,696	10.7

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	186.2
健全化法上の資金不足額 (千円)	59,822
健全化法上の資金不足比率 (%)	2.7
地財法上の資金不足額 (千円)	179,821
地財法上の資金不足比率 (%)	8.3

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書

(千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,589,264			
1 経常収益	2,589,264			
(1) 医業収益	2,161,482			
① 入院収益	1,498,010			
② 外来収益	512,377			
診療収入計	2,010,387			
③ その他医業収益	151,095			
(うち他会計負担金)	60,510			
(2) 医業外収益	427,782			
(うち国・都道府県補助金)	8,542			
(うち他会計補助・負担金)	316,518			
(うち長期前受金戻入)	16,934			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,787,962			
2 経常費用	2,787,962			
(1) 医業費用	2,611,377			
① 職員給与費	1,589,298	73.5	55.9	59.8
② 材料費	255,714	11.8	24.0	17.7
(うち薬品費)	99,661	4.6	12.4	9.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	153,506	7.1	11.1	8.0
③ 減価償却費	180,087	8.3	9.2	10.4
④ 経費	577,989	26.7	23.2	31.2
(うち委託料)	291,880	13.5	11.2	12.8
⑤ 研究研修費	8,289			
⑥ 資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	176,585			
(うち支払利息)	43,043	2.0	1.7	1.8
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-198,698			
損益 純損益	-198,698			
累積欠損金	4,025,656			
経常収支比率	92.9		98.0	96.3
医業収支比率	82.8		88.4	83.4
他会計繰入金対経常収益比率	14.6		12.4	15.9
他会計繰入金対医業収益比率	17.4		14.5	19.5
他会計繰入金対総収益比率	14.6		12.4	16.2
実質収益対経常費用比率	79.3		85.9	81.0

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表

(千円・%)

区分	決算額
資産合計	3,084,544
1 固定資産	2,438,845
(1) 有形固定資産	2,415,992
(2) 無形固定資産	302
(3) 投資その他の資産	22,551
2 流動資産	645,699
(1) 現金及び預金	258,944
(2) 未収金及び未収収益	358,348
(3) 貸倒引当金 (△)	10,181
(4) 貯蔵品	38,182
3 繰延資産	-
負債合計	2,551,173
1 固定負債	1,322,636
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	747,685
(2) その他の企業債	18,467
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	300,000
(6) 引当金	115,730
(7) リース債務	140,754
2 流動負債	1,050,902
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	243,849
(2) その他の企業債	18,406
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	82,894
(6) リース債務	25,271
(7) 一時借入金	500,000
(8) 未払金及び未払費用	161,089
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	177,635
(1) 長期前受金	324,712
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	147,077
資本合計	533,371
1 資本金	4,339,805
2 剰余金	-3,806,434
(1) 資本剰余金	219,222
(2) 利益剰余金	-4,025,656
負債・資本合計	3,084,544
不良債務	161,354
実質資金不足額	161,354
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考

病院事業決算状況

(29 年度)

都道府県名	和歌山県
市町村・組合名	新宮市
病院名	新宮市立医療センター

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透　訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	21,878 ㎡	指定病院の状況	救臨　感　災地
診療科数	19	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	300	84.4	81.8	81.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	0.3	2.8	0.3
計	304	83.3	80.7	80.5
平均在院日数（一般病床のみ）		17.9	17.1	17.6

設立団体の状況

人口 (人)		29,331
決算規模 (千円)		16,287,521
標準財政規模 (千円)		9,365,671
財政力指数		0.37
経常収支比率 (%)		100.2
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	16.1
	将来負担比率 (%)	78.6

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	89.7
修正医業収支金額 (千円)	6,070,189

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	759,244	374,097
資本勘定繰入	478,647	449,566
計	1,237,891	823,663

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	4.6
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	6,855,081			
1 経常収益	6,839,315			
(1) 医業収益	6,197,370			
① 入院収益	4,128,346			
② 外来収益	1,716,983			
診療収入計	5,845,329			
③ その他医業収益	352,041			
(うち他会計負担金)	127,181			
(2) 医業外収益	641,945			
(うち国・都道府県補助金)	22,973			
(うち他会計補助・負担金)	246,916			
(うち長期前受金戻入)	310,017			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	15,766			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	7,090,127			
2 経常費用	7,088,709			
(1) 医業費用	6,766,453			
① 職員給与費	3,513,733	56.7	55.9	56.9
② 材料費	1,382,851	22.3	24.0	24.2
(うち薬品費)	667,568	10.8	12.4	12.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	714,608	11.5	11.1	11.7
③ 減価償却費	545,067	8.8	9.2	9.5
④ 経費	1,298,706	21.0	23.2	21.8
(うち委託料)	768,183	12.4	11.2	10.7
⑤ 研究研修費	19,552			
⑥ 資産減耗費	6,544			
(2) 医業外費用	322,256			
(うち支払利息)	112,942	1.8	1.7	1.8
(3) 特別損失	1,418			
損益 経常損益	-249,394			
損益 純損益	-235,046			
累積欠損金	287,304			
経常収支比率	96.5		98.0	96.3
医業収支比率	91.6		88.4	88.4
他会計繰入金対経常収益比率	5.5		12.4	11.2
他会計繰入金対医業収益比率	6.0		14.5	12.9
他会計繰入金対総収益比率	5.5		12.4	11.3
実質収益対経常費用比率	91.2		85.9	85.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	11,255,265
1 固定資産	8,328,239
(1) 有形固定資産	8,322,337
(2) 無形固定資産	620
(3) 投資その他の資産	5,282
2 流動資産	2,927,026
(1) 現金及び預金	1,439,557
(2) 未収金及び未収収益	1,424,179
(3) 貸倒引当金 (△)	3,025
(4) 貯蔵品	47,603
3 繰延資産	-
負債合計	8,813,775
1 固定負債	6,751,697
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	6,280,577
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	471,120
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,445,512
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	802,326
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	182,546
(6) リース債務	3,149
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	430,296
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	616,566
(1) 長期前受金	4,303,033
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	3,686,467
資本合計	2,441,490
1 資本金	1,967,794
2 剰余金	473,696
(1) 資本剰余金	683,371
(2) 利益剰余金	-209,675
負債・資本合計	11,255,265
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(29 年度)

都道府県名	和歌山県
市町村・組合名	高野町
病院名	高野山病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- ㎡	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数（一般病床のみ）		-	-	-

設立団体の状況

人口 (人)		3,352
決算規模 (千円)		3,758,679
標準財政規模 (千円)		2,044,258
財政力指数		0.20
経常収支比率 (%)		94.7
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	7.2
	将来負担比率 (%)	-

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	-
修正医業収支金額 (千円)	-

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	-
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,227			
1 経常収益	1,227			
(1) 医業収益	-			
① 入院収益	-			
② 外来収益	-			
診療収入計	-			
③ その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	1,227			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,227			
2 経常費用	1,227			
(1) 医業費用	-			
① 職員給与費	-	-	55.9	79.3
② 材料費	-	-	24.0	16.1
(うち薬品費)	-	-	12.4	10.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.1	5.0
③ 減価償却費	-	-	9.2	13.7
④ 経費	-	-	23.2	42.9
(うち委託料)	-	-	11.2	16.0
⑤ 研究研修費	-			
⑥ 資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	1,227			
(うち支払利息)	1,227	-	1.7	1.5
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-			
損益 純損益	-			
累積欠損金	25,074			
経常収支比率	100.0		98.0	95.6
医業収支比率	-		88.4	65.3
他会計繰入金対経常収益比率	-		12.4	33.4
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.5	52.3
他会計繰入金対総収益比率	-		12.4	33.6
実質収益対経常費用比率	100.0		85.9	63.7

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金 (△)	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-
備考	

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(29 年度)

都道府県名	和歌山県
市町村・組合名	すさみ町
病院名	国保すさみ病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第１種該当
建物面積	2,056 ㎡	指定病院の状況	救
診療科数	3	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	29 年度	28 年度	27 年度
一般	48	33.6	32.8	30.1
療養	24	80.6	54.2	56.2
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	72	49.3	40.0	38.8
平均在院日数（一般病床のみ）		19.8	22.2	19.8

設立団体の状況

人口 (人)		4,127
決算規模 (千円)		4,116,768
標準財政規模 (千円)		2,363,913
財政力指数		0.19
経常収支比率 (%)		91.3
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	6.4
	将来負担比率 (%)	-

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	71.7
修正医業収支金額 (千円)	561,426

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	242,378	261,000
資本勘定繰入	12,929	24,000
計	255,307	285,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
29 年度	-	-
28 年度	-	-
27 年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	82.6
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	837,583			
1 経常収益	837,583			
(1) 医業収益	601,114			
① 入院収益	247,382			
② 外来収益	298,550			
診療収入計	545,932			
③ その他医業収益	55,182			
(うち他会計負担金)	39,688			
(2) 医業外収益	236,469			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	221,312			
(うち長期前受金戻入)	8,620			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	804,597			
2 経常費用	804,597			
(1) 医業費用	782,478			
① 職員給与費	445,532	74.1	55.9	69.4
② 材料費	184,938	30.8	24.0	17.1
(うち薬品費)	154,561	25.7	12.4	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	22,460	3.7	11.1	5.8
③ 減価償却費	31,765	5.3	9.2	11.6
④ 経費	118,490	19.7	23.2	31.2
(うち委託料)	38,877	6.5	11.2	12.1
⑤ 研究研修費	1,753			
⑥ 資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	22,119			
(うち支払利息)	950	0.2	1.7	2.1
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	32,986			
損益 純損益	32,986			
累積欠損金	496,736			
経常収支比率	104.1		98.0	98.0
医業収支比率	76.8		88.4	77.0
他会計繰入金対経常収益比率	31.2		12.4	22.6
他会計繰入金対医業収益比率	43.4		14.5	30.6
他会計繰入金対総収益比率	31.2		12.4	22.6
実質収益対経常費用比率	71.7		85.9	75.8

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	607,941
1 固定資産	391,829
(1) 有形固定資産	391,005
(2) 無形固定資産	824
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	216,112
(1) 現金及び預金	118,290
(2) 未収金及び未収収益	86,303
(3) 貸倒引当金 (△)	414
(4) 貯蔵品	11,933
3 繰延資産	-
負債合計	704,300
1 固定負債	459,641
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	87,726
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	371,915
(7) リース債務	-
2 流動負債	85,015
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	23,936
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	27,869
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	33,210
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	159,644
(1) 長期前受金	308,075
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	148,431
資本合計	-96,359
1 資本金	271,445
2 剰余金	-367,804
(1) 資本剰余金	118,932
(2) 利益剰余金	-486,736
負債・資本合計	607,941
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	96,359
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-
備考	

病院事業決算状況

(29 年度)

都道府県名	和歌山県
市町村・組合名	那智勝浦町
病院名	温泉病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	6,502 ㎡	指定病院の状況	救
診療科数	11	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	90	73.0	73.8	77.6
療養	60	60.7	66.3	68.2
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	150	68.1	70.8	73.8
平均在院日数（一般病床のみ）		18.1	18.3	18.4

設立団体の状況

人口 (人)		15,682
決算規模 (千円)		8,618,871
標準財政規模 (千円)		4,790,821
財政力指数		0.34
経常収支比率 (%)		91.5
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	5.5
	将来負担比率 (%)	50.6

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	79.2
修正医業収支金額 (千円)	1,569,205

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	128,905	275,885
資本勘定繰入	819,915	828,315
計	948,820	1,104,200

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	40.2
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,907,027			
1 経常収益	1,906,071			
(1) 医業収益	1,613,161			
① 入院収益	991,235			
② 外来収益	531,420			
診療収入計	1,522,655			
③ その他医業収益	90,506			
(うち他会計負担金)	43,956			
(2) 医業外収益	292,910			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	231,929			
(うち長期前受金戻入)	49,935			
(うち資本費繰入収益)	6,198			
(3) 特別利益	956			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,052,720			
2 経常費用	2,049,381			
(1) 医業費用	1,982,103			
① 職員給与費	1,138,455	70.6	55.9	59.8
② 材料費	287,916	17.8	24.0	17.7
(うち薬品費)	192,284	11.9	12.4	9.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	69,524	4.3	11.1	8.0
③ 減価償却費	105,099	6.5	9.2	10.4
④ 経費	445,023	27.6	23.2	31.2
(うち委託料)	192,990	12.0	11.2	12.8
⑤ 研究研修費	5,242			
⑥ 資産減耗費	368			
(2) 医業外費用	67,278			
(うち支払利息)	11,246	0.7	1.7	1.8
(3) 特別損失	3,339			
損益 経常損益	-143,310			
損益 純損益	-145,693			
累積欠損金	648,950			
経常収支比率	93.0		98.0	96.3
医業収支比率	81.4		88.4	83.4
他会計繰入金対経常収益比率	14.5		12.4	15.9
他会計繰入金対医業収益比率	17.1		14.5	19.5
他会計繰入金対総収益比率	14.5		12.4	16.2
実質収益対経常費用比率	79.5		85.9	81.0

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	6,491,700
1 固定資産	5,518,047
(1) 有形固定資産	5,260,208
(2) 無形固定資産	1,682
(3) 投資その他の資産	256,157
2 流動資産	973,653
(1) 現金及び預金	212,925
(2) 未収金及び未収収益	760,360
(3) 貸倒引当金 (△)	11,497
(4) 貯蔵品	10,215
3 繰延資産	-
負債合計	6,464,665
1 固定負債	4,081,813
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,379,006
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	699,449
(7) リース債務	3,358
2 流動負債	759,388
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	25,605
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	73,899
(6) リース債務	2,897
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	656,970
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,623,464
(1) 長期前受金	1,898,353
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	274,889
資本合計	27,035
1 資本金	539,294
2 剰余金	-512,259
(1) 資本剰余金	136,691
(2) 利益剰余金	-648,950
負債・資本合計	6,491,700
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-
備考	

病院事業決算状況

(29 年度)

都道府県名	和歌山県
市町村・組合名	串本町
病院名	くしもと町立病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透　訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第２種該当
建物面積	9,917 ㎡	指定病院の状況	救
診療科数	9	看護配置	１０：１
許可公営企業	許可	経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	90	81.5	74.4	83.9
療養	40	73.3	61.5	79.2
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	130	79.0	70.5	82.5
平均在院日数（一般病床のみ）		20.8	20.5	19.3

設立団体の状況

人口 (人)		16,558
決算規模 (千円)		10,476,692
標準財政規模 (千円)		6,059,547
財政力指数		0.27
経常収支比率 (%)		90.8
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	8.5
	将来負担比率 (%)	71.3

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	73.6
修正医業収支金額 (千円)	1,542,581

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	171,863	353,279
資本勘定繰入	106,856	168,226
計	278,719	521,505

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
29年度	235,752	14.9
28年度	203,765	13.2
27年度	8,427	0.4

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	13.9
健全化法上の資金不足額 (千円)	238,886
健全化法上の資金不足比率 (%)	15.0
地財法上の資金不足額 (千円)	238,886
地財法上の資金不足比率 (%)	15.0

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,985,098			
1 経常収益	1,985,098			
(1) 医業収益	1,582,269			
① 入院収益	974,236			
② 外来収益	486,097			
診療収入計	1,460,333			
③ その他医業収益	121,936			
(うち他会計負担金)	39,688			
(2) 医業外収益	402,829			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	313,591			
(うち長期前受金戻入)	80,857			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,204,643			
2 経常費用	2,204,643			
(1) 医業費用	2,096,276			
① 職員給与費	973,129	61.5	55.9	59.8
② 材料費	315,736	20.0	24.0	17.7
(うち薬品費)	144,353	9.1	12.4	9.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	145,688	9.2	11.1	8.0
③ 減価償却費	226,688	14.3	9.2	10.4
④ 経費	542,202	34.3	23.2	31.2
(うち委託料)	257,582	16.3	11.2	12.8
⑤ 研究研修費	4,409			
⑥ 資産減耗費	34,112			
(2) 医業外費用	108,367			
(うち支払利息)	24,014	1.5	1.7	1.8
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-219,545			
損益 純損益	-219,545			
累積欠損金	219,545			
経常収支比率	90.0		98.0	96.3
医業収支比率	75.5		88.4	83.4
他会計繰入金対経常収益比率	17.8		12.4	15.9
他会計繰入金対医業収益比率	22.3		14.5	19.5
他会計繰入金対総収益比率	17.8		12.4	16.2
実質収益対経常費用比率	74.0		85.9	81.0

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	3,543,208
1 固定資産	3,236,697
(1) 有形固定資産	3,234,402
(2) 無形固定資産	1,795
(3) 投資その他の資産	500
2 流動資産	306,511
(1) 現金及び預金	16,752
(2) 未収金及び未収収益	312,039
(3) 貸倒引当金 (△)	41,950
(4) 貯蔵品	19,670
3 繰延資産	-
負債合計	3,410,148
1 固定負債	1,771,815
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,715,748
(2) その他の企業債	3,134
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	52,933
(7) リース債務	-
2 流動負債	650,274
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	108,011
(2) その他の企業債	6,253
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	66,536
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	350,000
(8) 未払金及び未払費用	109,101
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	988,059
(1) 長期前受金	1,453,771
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	465,712
資本合計	133,060
1 資本金	290,973
2 剰余金	-157,913
(1) 資本剰余金	61,432
(2) 利益剰余金	-219,345
負債・資本合計	3,543,208
不良債務	235,752
実質資金不足額	235,752
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-
備考	

病院事業決算状況

(29 年度)

都道府県名	和歌山県
市町村・組合名	国民健康保険野上厚生病院組合
病院名	国保野上厚生総合病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	18,938 ㎡	指定病院の状況	救　へ
診療科数	11	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	100	73.9	61.1	57.0
療養	54	84.7	81.6	65.9
結核	-	-	-	-
精神	100	94.0	90.6	85.8
感染症	-	-	-	-
計	254	84.1	77.1	70.2
平均在院日数（一般病床のみ）		17.6	20.0	20.7

設立団体の状況

人口 (人)		-
決算規模 (千円)		-
標準財政規模 (千円)		-
財政力指数		-
経常収支比率 (%)		-
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	-
	将来負担比率 (%)	-

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	77.3
修正医業収支金額 (千円)	2,158,531

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,863,549			
1 経常収益	2,863,549			
(1) 医業収益	2,196,522			
① 入院収益	1,629,118			
② 外来収益	411,509			
診療収入計	2,040,627			
③ その他医業収益	155,895			
(うち他会計負担金)	37,991			
(2) 医業外収益	667,027			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	517,400			
(うち長期前受金戻入)	21,139			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,136,144			
2 経常費用	3,130,864			
(1) 医業費用	2,791,517			
① 職員給与費	1,698,188	77.3	55.9	59.2
② 材料費	294,849	13.4	24.0	19.6
(うち薬品費)	151,713	6.9	12.4	9.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	88,082	4.0	11.1	9.2
③ 減価償却費	267,151	12.2	9.2	10.4
④ 経費	527,812	24.0	23.2	27.3
(うち委託料)	199,082	9.1	11.2	11.8
⑤ 研究研修費	3,417			
⑥ 資産減耗費	100			
(2) 医業外費用	339,347			
(うち支払利息)	71,246	3.2	1.7	1.8
(3) 特別損失	5,280			
損益 経常損益	-267,315			
損益 純損益	-272,595			
累積欠損金	2,521,512			
経常収支比率	91.5		98.0	96.1
医業収支比率	78.7		88.4	85.2
他会計繰入金対経常収益比率	19.4		12.4	13.4
他会計繰入金対医業収益比率	25.3		14.5	16.0
他会計繰入金対総収益比率	19.4		12.4	13.7
実質収益対経常費用比率	73.7		85.9	83.2

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	5,240,927
1 固定資産	4,781,540
(1) 有形固定資産	4,419,900
(2) 無形固定資産	146
(3) 投資その他の資産	361,494
2 流動資産	459,387
(1) 現金及び預金	153,466
(2) 未収金及び未収収益	294,268
(3) 貸倒引当金 (△)	539
(4) 貯蔵品	12,191
3 繰延資産	-
負債合計	4,777,969
1 固定負債	3,601,997
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,211,006
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	300,000
(6) 引当金	90,991
(7) リース債務	-
2 流動負債	886,236
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	341,235
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	129,834
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	300,000
(8) 未払金及び未払費用	104,358
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	289,736
(1) 長期前受金	565,595
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	275,859
資本合計	462,958
1 資本金	2,872,967
2 剰余金	-2,410,009
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-2,410,009
負債・資本合計	5,240,927
不良債務	85,614
実質資金不足額	85,614
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-
備考	

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	570,409	555,391
資本勘定繰入	182,653	108,597
計	753,062	663,988

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
29年度	85,614	3.9
28年度	173,783	8.8
27年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	114.8
健全化法上の資金不足額 (千円)	85,614
健全化法上の資金不足比率 (%)	3.8
地財法上の資金不足額 (千円)	85,614
地財法上の資金不足比率 (%)	3.8

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(29 年度)

都道府県名	和歌山県
市町村・組合名	公立那賀病院経営事務組合
病院名	公立那賀病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透　訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	22,708 ㎡	指定病院の状況	救臨が感　災　輪
診療科数	27	看護配置	7：1
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	300	85.9	79.1	79.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	304	84.7	78.1	78.2
平均在院日数（一般病床のみ）		16.8	16.7	16.1

設立団体の状況

人口 (人)		-
決算規模 (千円)		-
標準財政規模 (千円)		-
財政力指数		-
経常収支比率 (%)		-
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	-
	将来負担比率 (%)	-

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	92.9
修正医業収支金額 (千円)	6,465,368

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	7,429,064			
1 経常収益	7,429,064			
(1) 医業収益	6,621,573			
① 入院収益	4,270,791			
② 外来収益	1,966,747			
診療収入計	6,237,538			
③ その他医業収益	384,035			
(うち他会計負担金)	156,205			
(2) 医業外収益	807,491			
(うち国・都道府県補助金)	22,781			
(うち他会計補助・負担金)	347,917			
(うち長期前受金戻入)	186,510			
(うち資本費繰入収益)	152,490			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	7,345,819			
2 経常費用	7,345,819			
(1) 医業費用	6,961,110			
① 職員給与費	3,259,787	49.2	55.9	56.9
② 材料費	1,694,460	25.6	24.0	24.2
(うち薬品費)	927,064	14.0	12.4	12.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	707,958	10.7	11.1	11.7
③ 減価償却費	515,998	7.8	9.2	9.5
④ 経費	1,449,813	21.9	23.2	21.8
(うち委託料)	572,478	8.6	11.2	10.7
⑤ 研究研修費	20,549			
⑥ 資産減耗費	20,503			
(2) 医業外費用	384,709			
(うち支払利息)	132,566	2.0	1.7	1.8
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	83,245			
損益 純損益	83,245			
累積欠損金	4,138,843			
経常収支比率	101.1		98.0	96.3
医業収支比率	95.1		88.4	88.4
他会計繰入金対経常収益比率	6.8		12.4	11.2
他会計繰入金対医業収益比率	7.6		14.5	12.9
他会計繰入金対総収益比率	6.8		12.4	11.3
実質収益対経常費用比率	94.3		85.9	85.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	11,408,439
1 固定資産	8,817,708
(1) 有形固定資産	8,768,918
(2) 無形固定資産	807
(3) 投資その他の資産	47,983
2 流動資産	2,590,731
(1) 現金及び預金	1,449,834
(2) 未収金及び未収収益	1,071,094
(3) 貸倒引当金 (△)	15,584
(4) 貯蔵品	85,245
3 繰延資産	-
負債合計	8,206,510
1 固定負債	6,192,964
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	6,192,964
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,409,068
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	820,787
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	188,747
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	387,208
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	604,478
(1) 長期前受金	1,614,448
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	1,009,970
資本合計	3,201,929
1 資本金	7,239,169
2 剰余金	-4,037,240
(1) 資本剰余金	101,603
(2) 利益剰余金	-4,138,843
負債・資本合計	11,408,439
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-
備考	

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	733,148	504,122
資本勘定繰入	492,458	491,738
計	1,225,606	995,860

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	62.5
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(29 年度)

都道府県名	和歌山県
市町村・組合名	御坊市外五ヶ町病院経営事務組合
病院名	国保日高総合病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	26,906 ㎡	指定病院の状況	救 臨　感 へ 災
診療科数	17	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	273	74.7	64.9	64.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	100	67.2	74.9	72.3
感染症	4	-	-	-
計	377	72.0	66.7	65.8
平均在院日数（一般病床のみ）		15.9	16.5	16.8

設立団体の状況

人口 (人)		-
決算規模 (千円)		-
標準財政規模 (千円)		-
財政力指数		-
経常収支比率 (%)		-
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	-
	将来負担比率 (%)	-

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	81.1
修正医業収支金額 (千円)	5,605,143

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	6,569,563			
1 経常収益	6,569,535			
(1) 医業収益	5,672,791			
① 入院収益	3,743,845			
② 外来収益	1,629,199			
診療収入計	5,373,044			
③ その他医業収益	299,747			
(うち他会計負担金)	67,648			
(2) 医業外収益	896,744			
(うち国・都道府県補助金)	17,628			
(うち他会計補助・負担金)	669,547			
(うち長期前受金戻入)	107,845			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	28			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	7,349,468			
2 経常費用	7,346,588			
(1) 医業費用	6,911,247			
① 職員給与費	3,568,476	62.9	55.9	56.9
② 材料費	1,405,073	24.8	24.0	24.2
(うち薬品費)	717,756	12.7	12.4	12.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	617,982	10.9	11.1	11.7
③ 減価償却費	563,645	9.9	9.2	9.5
④ 経費	1,341,583	23.6	23.2	21.8
(うち委託料)	397,520	7.0	11.2	10.7
⑤ 研究研修費	14,867			
⑥ 資産減耗費	17,603			
(2) 医業外費用	435,341			
(うち支払利息)	84,440	1.5	1.7	1.8
(3) 特別損失	2,880			
損益 経常損益	-777,053			
損益 純損益	-779,905			
累積欠損金	5,197,379			
経常収支比率	89.4		98.0	96.3
医業収支比率	82.1		88.4	88.4
他会計繰入金対経常収益比率	11.2		12.4	11.2
他会計繰入金対医業収益比率	13.0		14.5	12.9
他会計繰入金対総収益比率	11.2		12.4	11.3
実質収益対経常費用比率	79.4		85.9	85.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	9,761,318
1 固定資産	8,447,561
(1) 有形固定資産	8,085,620
(2) 無形固定資産	477
(3) 投資その他の資産	361,464
2 流動資産	1,313,757
(1) 現金及び預金	252,054
(2) 未収金及び未収収益	1,039,914
(3) 貸倒引当金 (△)	2,038
(4) 貯蔵品	23,527
3 繰延資産	-
負債合計	8,534,778
1 固定負債	4,661,944
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,420,366
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	233,001
2 流動負債	1,980,868
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	363,228
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	247,761
(6) リース債務	43,722
(7) 一時借入金	800,000
(8) 未払金及び未払費用	498,564
(9) 前受金及び前受収益	14,000
3 繰延収益	1,891,966
(1) 長期前受金	2,588,989
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	697,023
資本合計	1,226,540
1 資本金	5,539,655
2 剰余金	-4,313,115
(1) 資本剰余金	884,264
(2) 利益剰余金	-5,197,379
負債・資本合計	9,761,318
不良債務	303,883
実質資金不足額	303,883
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-
備考	

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	737,195	737,195
資本勘定繰入	355,011	278,639
計	1,092,206	1,015,834

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
29年度	303,883	5.4
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	91.6
健全化法上の資金不足額 (千円)	303,883
健全化法上の資金不足比率 (%)	5.3
地財法上の資金不足額 (千円)	303,883
地財法上の資金不足比率 (%)	5.3

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(29 年度)

都道府県名	和歌山県
市町村・組合名	公立紀南病院組合
病院名	紀南病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透Ｉ未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	41,959 ㎡	指定病院の状況	救臨が感へ災　輪
診療科数	23	看護配置	7：1
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	29 年度	28 年度	27 年度
一般	352	84.9	84.5	85.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	198	49.9	50.8	50.7
感染症	4	4.0	7.7	5.9
計	554	71.8	71.9	72.6
平均在院日数（一般病床のみ）		11.9	12.3	13.0

設立団体の状況

人口 (人)		-
決算規模 (千円)		-
標準財政規模 (千円)		-
財政力指数		-
経常収支比率 (%)		-
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	-
	将来負担比率 (%)	-

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	94.5
修正医業収支金額 (千円)	10,618,100

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	864,853	910,801
資本勘定繰入	312,286	372,365
計	1,177,139	1,283,166

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
29 年度	-	-
28 年度	-	-
27 年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	-
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	11,963,682			
1 経常収益	11,963,682			
(1) 医業収益	10,686,774			
① 入院収益	6,515,670			
② 外来収益	3,602,990			
診療収入計	10,118,660			
③ その他医業収益	568,114			
(うち他会計負担金)	68,674			
(2) 医業外収益	1,276,908			
(うち国・都道府県補助金)	60,936			
(うち他会計補助・負担金)	842,127			
(うち長期前受金戻入)	190,345			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	11,911,656			
2 経常費用	11,911,656			
(1) 医業費用	11,237,901			
① 職員給与費	5,863,010	54.9	55.9	50.2
② 材料費	3,054,938	28.6	24.0	27.7
(うち薬品費)	1,778,708	16.6	12.4	14.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,274,961	11.9	11.1	12.9
③ 減価償却費	317,785	3.0	9.2	8.3
④ 経費	1,931,119	18.1	23.2	20.7
(うち委託料)	817,630	7.7	11.2	11.4
⑤ 研究研修費	65,135			
⑥ 資産減耗費	5,914			
(2) 医業外費用	673,755			
(うち支払利息)	69,368	0.6	1.7	1.5
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	52,026			
損益 純損益	52,026			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.4		98.0	99.7
医業収支比率	95.1		88.4	92.8
他会計繰入金対経常収益比率	7.6		12.4	9.4
他会計繰入金対医業収益比率	8.5		14.5	10.7
他会計繰入金対総収益比率	7.6		12.4	9.4
実質収益対経常費用比率	92.8		85.9	90.3

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	13,930,615
1 固定資産	9,932,317
(1) 有形固定資産	9,897,398
(2) 無形固定資産	6,374
(3) 投資その他の資産	28,545
2 流動資産	3,998,298
(1) 現金及び預金	2,198,322
(2) 未収金及び未収収益	1,717,023
(3) 貸倒引当金 (△)	11,694
(4) 貯蔵品	94,614
3 繰延資産	-
負債合計	8,877,077
1 固定負債	5,430,138
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,430,138
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,895,600
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	631,636
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	361,479
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	852,948
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,551,339
(1) 長期前受金	6,999,641
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	5,448,302
資本合計	5,053,538
1 資本金	2,140,768
2 剰余金	2,912,770
(1) 資本剰余金	377,170
(2) 利益剰余金	2,535,600
負債・資本合計	13,930,615
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-
備考	

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。